

令和8年7月30日

関係機関所属長 殿

熊本大学大学院先端科学研究部長
井原 敏博（公印省略）

熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 ロボット・制御・計測分野
准教授候補者の公募について

標記のことについて、本学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 ロボット・制御・計測分野 准教授候補者の公募を行うことになりました。

ついては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴機関において適任者がおられましたら、下記により貴機関において周知頂きますようお願い申し上げます。

記

1. 募集職名及び人員 准教授 1名
2. 採用時期 令和9年4月1日以降のできるだけ早い時期
3. 所 属 熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 ロボット・制御・計測分野
4. 専門分野 計測工学、制御工学、ロボット工学
5. 担当科目 センサー工学、信号処理等の計測・制御工学関連科目、および機械工学に関する講義科目・実験実習科目・教養科目、特に大学院においては上記専門分野に関する講義が行える方
6. 応募期限 令和8年9月30日（水）必着
7. 応募資格
 - （1）博士の学位あるいはPhDを有する人（採用時まで取得見込みの人も含む）
 - （2）計測・制御工学を基盤とした先端的なシステム技術やロボット工学などの応用分野を含む分野横断的な技術の発展に寄与する研究に意欲がある方、また、科学技術イノベーションの活性化に資する研究のできる方
 - （3）国際的な連携ならびに産・官界や地域社会と連携した活動に熱意のある方
 - （4）機械工学全般において広い知識を有し、それに関連する講義、実験の指導ができる方
 - （5）学部および大学院における教育・研究および組織運営に対して十分な能力と熱意がある方
 - （6）英語でのコミュニケーションと英語による指導や講義ができる方
 - （7）外国人の場合には、学内外における諸業務の遂行が可能な日本語能力を有する方
8. 労働条件等
 - （1）職務内容 :（雇入れ直後）准教授としての業務に従事する
（変更の範囲）熊本大学の定める業務

- (2) 勤務形態 : 同意に基づく専門業務型裁量労働制
勤務時間は、職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分とみなす
- (3) 任期の定め : なし
- (4) 試用期間 : 6か月
- (5) 勤務場所 : (雇入れ直後) 熊本大学黒髪地区
(変更の範囲) 熊本大学の定める範囲
- (6) 時間外労働 : 時間外、深夜、休日労働の有無 有
- (7) 賃金等 : 国立大学法人熊本大学2号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる
- (8) 社会保険 : 文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
- (9) 雇用者 : 国立大学法人熊本大学

9. 提出書類

- (1) 履歴書(様式なし、市販のもので可) 1部
写真を貼付し、連絡先欄にEメールアドレスを記入すること。なお、出産、育児、介護に専念(あるいは従事)した期間がある場合にはその旨を付記してください。
- (2) 申告書(下記URLのテンプレートを利用してください) 1部
<https://www.mech.kumamoto-u.ac.jp/files/shinkoku.docx>
- (3) 研究略歴および業績リスト 1部
査読付き原著学術雑誌論文(掲載決定済みも含む)、査読付き国際会議論文、レビュー論文、紀要・総説・解説・研究報告等、学位論文、著書、作品・製品、特許、講演、学会賞等の受賞、外部資金の取得状況、教育業績、その他の業績。なお、論文についてはImpact Factorなどの付加情報があれば記載してください。
- (4) 現在までの研究概要と将来の研究計画・抱負(1,000文字以内) 1部
- (5) 学生の教育に対する抱負(1,000文字以内) 1部
※(3)(4)(5)の書式は、下記の学科ホームページのテンプレートを利用してください。
https://www.mech.kumamoto-u.ac.jp/files/kyouin_koubo_template.pdf
または
https://www.mech.kumamoto-u.ac.jp/files/kyouin_koubo_template.doc
- (6) 主要論文の別刷またはコピー(3編以内) 1部
- (7) 所見を求めうる方2名の氏名・所属・連絡先 1部
連絡先は、Eメールアドレス及び電話番号を記入すること。

10. 提出方法 上記提出書類一式を電子メールあるいは郵送にて期限までに提出下さい。

電子メールの場合：

下記書類提出先アドレス宛に件名を「大学院先端科学研究部 産業基盤部門 ロボット・制御・計測分野(准教授)応募」として送信ください。送信後3日以内に受領の返答のない場合は別途ご連絡ください。

郵送の場合：

プリントしたもの1部と、そのPDFファイルを納めたCD-ROMあるいはUSBメモリを同封した封筒に「大学院先端科学研究部 産業基盤部門 ロボット・制御・計測分野(准教授)応募書類」と朱書きし、下記書類提出先に簡易書留にて郵送願います。

11. 選考方法
- | | | |
|-------|------|--------------|
| 第一次選考 | 書類審査 | 令和8年10月下旬の予定 |
| 第二次選考 | 面接審査 | 令和8年11月中旬の予定 |
- ※面接時の旅費・宿泊等の移動に関する経費は自己負担となります。
なお、状況により遠隔による面接を行う場合があります。

12. 書類提出先 〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-39-1
熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 (工学部機械数理工学科)
教授 徳 悠葵
TEL: 096-342-3574 (直通) E-mail: saiyo202601@mech.kumamoto-u.ac.jp

13. 問合せ先 〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-39-1
熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 (工学部機械数理工学科)
教授 公文 誠
TEL: 096-342-3763 (直通) E-mail: kumon@gpo.kumamoto-u.ac.jp

14. その他

- (1) 応募書類に含まれる個人情報は、国立大学法人熊本大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。なお、応募書類及び提出物は返却いたしません。
- (2) 熊本大学はダイバーシティを推進しています。また、女性研究者の活躍促進のため、パートナーとの「一緒に雇用制度」や熊本出身の方への「帰って雇用制度」を設け、採用時に研究活動のスタートアップ支援を行っております。詳細は、ダイバーシティ推進室へお尋ねください。
<https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/>
- (3) 選考に当たっては、「男女雇用機会均等法」第 8 条（女性労働者に係る措置に関する特例）の規定に基づき、女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- (4) 業績の評価に当たっては、産前産後休暇、育児・介護休業及び育児・介護のための短時間勤務の期間について、応募者が不利にならないよう考慮します。
- (5) 熊本大学では、教員の英語による教授能力の向上及び英語教育の強化に取り組んでいます。
- (6) 熊本大学では、競争的研究費や民間資金による共同研究等の直接経費の一部を、研究代表者等の給与への上乗せ（年間上限＜准教授の場合＞800 万円）、自由裁量経費の配分、若手研究者を雇用できる資金へ転換できる制度が利用できます。
https://www.kumamoto-u.ac.jp/kenkyuu_sangakurenkei/kenkyuu/kenkyu/jwalct